

すべての人の自立と
平等を目指して……

すすめる会



特定非営利活動法人あおり男女共同参画をすすめる会 会報☆第42号

発行：2021年12月28日

2021年も残すところわずかとなりました。
今年もともに活動を進めてくださり、ご支援・ご協力くださった会員の皆様に感謝申し上げます。

総会と前回の会報で応募をお知らせした「次期指定管理者」の選考が終わり、当法人が引き続き指定管理者に決定しました。

9月に応募書類を提出し10月にプレゼンテーションを行い、12月議会の決議を経て、このたび青森市より指定管理者に決定した旨の通知書を受け取りました。施設名と期間は下記のとおりです。

来年からも、両館を拠点として法人のミッション実現のために、理事一同鋭意努力してまいりますので、今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

2022年も皆様にとって素晴らしい一年でありますよう、心からお祈り申し上げます。

1. 施設名 青森市男女共同参画プラザ「カダール」
及び青森市働く女性の家「アコール」
2. 指定期間 令和4年4月1日からの5年間



理事長 千田 晶子

カダールフェスタ2022 1/22(土)～1/30(日)開催

カダールフェスタ・オープニング

『サエラ』コンサート

～ありのまま素直に歩いていこうじゃないか～

1月22日(土) 13:30～15:00

青森市男女共同参画プラザ「カダール」 AV多機能ホール

【参加無料 定員150人(申込順)】

【申込/問合せ】 青森市男女共同参画プラザ「カダール」

TEL:017-776-8800(平日9:00～18:00) FAX:017-776-8828

E-MAIL:kadar-kouza@kadar-acor.jp (件名を「サエラ」とし、お名前とご連絡先をお知らせください)



発行：特定非営利活動法人あおり男女共同参画をすすめる会

090-6680-1375(平日9時～18時) メール nakama@actv.ne.jp ホムページ <https://www.aomori-gender.net/>

◆指定管理者事業連絡先：青森市男女共同参画プラザ「カダール」

〒030-0801青森市新町1丁目3番7号アウガ5F TEL:017-776-8800(平日9時～18時) FAX:017-776-8828

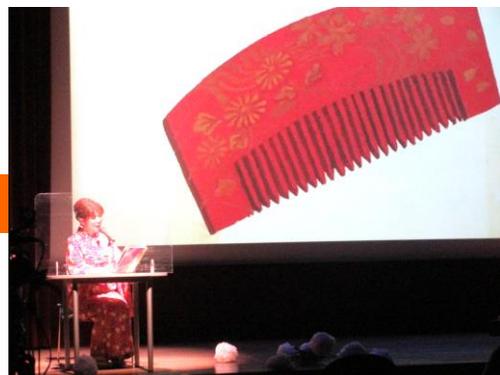
今年度もカダールフェスタに参画します

企画・クリエイティブ部会

様々なカタチの愛をテーマにした朗読会

1月22日(土) 18:30~20:30 AV多機能ホール

全ての人の幸せを願い「愛」というテーマで伝える朗読会。
音楽とあたたかな言葉に包まれた癒しの時間をお届けします。
連絡先:090-3750-5292(千代谷)



シネマ部会(共催:カダール)

カダールdeシネマ『エデンより彼方に』 無料上映会&シネマカフェ

©2002 Focus features LLC and Vulcan Productions Inc.

1月27日(木) 13:00~15:40 AV多機能ホール/研修室

1950年代のアメリカを舞台に、理想の生活に囲まれた主婦の揺れ動く心理を、人種差別や同性愛、閉鎖的な社会風潮など、シリアスな問題を散りばめながら描く。(2002年/107分/アメリカ)上映後にシネマカフェあり。
問合せ/申込先:017-776-8800(カダール)



心とからだの健康を考える部会

介護の基本の「き」第4弾

1月29日(土) 10:00~12:00 研修室

高齢化が進む中で、いくつになっても個を大切に、私らしく生きがいをもって暮らしたいですね。身近だけど難しい介護制度について楽しく学びましょう。

連絡先:080-1680-6559(堀内)



研修・交流部会

第7回あおもり男女共同参画 川柳かるた世界大会

1月29日(土) 13:30~15:30 AV多機能ホール

第7回レッツゴー。みんなで川柳かるたを通して世界の文化を楽しみ、男女共同参画の輪を広げよう。皆様の参加をお待ちしています。 連絡先:090-2187-1827(鈴木)



開催報告

「自分らしく ワーク・ライフ・バランスを始めよう」 ～青森大学の学生と一緒に考える学習会～

日時:10/12(火)13:30～15:30
場所:カダール 研修室



講師に(株)ワーク・ライフバランス認定コンサルタントの佐々木めぐみさんをお迎えして、学習会を開催しました。

青森大学学生19名、大学関係者2名、すすめる会および研修・交流部会から14名の総勢35名。ワーク・ライフ・バランスとは？日本の取り組みは？目指す社会は？など、講義とグループワークで充実した時間を過ごしました。久しぶりに孫以外の若い人と話せて大満足でした。【カダールとの共催事業】
(研修・交流部会 部会長 鈴木重一)

開催報告

「男女共同参画 ワールドカフェ」 ～大学生と社会人の本音トーク～

日時:10/30(火)13:00～15:30
場所:青森大学



上記「ワーク・ライフ・バランス」の学習会に参加してくれた青森大学生と“ワールドカフェ”を開催しました。じゃらん・じゃらんcaféの「のれん」を教室の入り口に掲げ、テーブルにはおやつとフリードリンクのセットを用意し、17名の学生のご来店を待ちました。定刻の13時に開店し、ファシリテーターの千田理事長から、ジェンダーギャップ指数について日本の置かれているポジションが120位であることなどミニ講義がありました。「カフェで会話をするような気楽な時間にいきましょう」とのご挨拶で6つのテーブルに分かれて始まりました。

各テーブルでは自己紹介のあと【私の未来想像シート】を使い、自身の考えを記入し未来を整理しながら会話が弾みました。すすめる会の参加者は経験豊富な人生の先輩たちでしたので、学生の意見を聞きつつも、気持ちが高ぶり経験を熱く語り、今度は学生が聞き役になり時には笑い声がでたり和気あいあいとした時間が過ぎました。

「結論を出す時間ではない」と千田理事長から冒頭説明があったので話題になったことに対しては相づちをうったり、「へえ～そうなんだ」「いいね！」等、活発な会話が続きました。どんどん声のトーンも上がり、3回のメンバーシャッフルで時間がたつのがあっという間でした。

出会ったメンバーと共有できた会話では、

●母子家庭だったから祖母と母と家事はやれる人がしていた。男女の役割意識はない。

●女らしさとか男らしさとは口に出すことではなく、自分の心で思うことだと思う。

●男・女の議論より「若い人」「高齢の人」の共存社会を話す時が来ていると思う。

●家族収入は50対50がいい。

●家族収入は70対30が理想。

●「話す」「行動する」ことから大事にしたい。

等、共感できることや気づきが多くあり、大変有意義な時間でした。【すすめる会事業】

(研修・交流部会 木村みどり)



《 じゃらん・じゃらん クラフト café 》

10月9日(土)研修室において健康部会と一緒にピンクリボン運動の一環として「じゃらん・じゃらんクラフト café」を開催しました。

乳がん触診モデルの体験と新しくなったリーフレットの展示、ピンクリボンアドバイザーによる自己検診の説明、以前からすすめる会でお配りしているスタンプ入りオリジナルマスク作りの体験。じゃらん・じゃらんおすすめのお茶でゆったりティータイムと盛りだくさんな内容でした。自分でデザインしてスタンプしたマスクを使うことで、まだまだ続くマスク生活に華やかさを取り入れられる企画となりました。(山口睦子)

じゃらん・じゃらん café 今後の予定



- 1月 お休み
- 2月 19日(土) 12:00~16:00 企画ワーク1
- 3月 19日(土) 12:00~16:00 企画ワーク1
- 4月 16日(土) 12:00~16:00 企画ワーク1

店主:藤川あきつ



.....

日本女性会議 2021 in 甲府オンライン参加報告

10月22日(金)オンライン参加しました。シンポジウムは「日本女性会議 38 目年の総括と未来」がテーマで、上野千鶴子さんと、過去に実行委員会をされた方 5 名で女性会議の功績と曲がり角に立つ女性会議の今後について意見交換がありました。(研修・交流部会 鈴木重一)

.....

「今月のさんかくニュース」

(青森ケーブルテレビ情報番組「さんかく△すすめ隊」より抜粋)



働く女性の自殺増加

厚生労働省は、最新版の「自殺対策白書」を決定しました。2020年の自殺者数は、2万1081人で11年ぶりに増加となりました。このうち男性は1万4055人で、前年より23人減少、女性は7026人で、前年より935人(約15%)増えました。特に、働く女性の増加が顕著で、過去5年間平均と比べて約3割増加しました。

総務省の労働力調査によると、働く女性の53.7%が非正規雇用です。コロナ禍で雇用環境が悪化し、非正規雇用で働く人の雇止めやシフト減が起きました。厚生労働省は、働く女性の自殺増について「新型コロナウイルスの感染拡大で、飲食・サービス業など女性が多い非正規労働者の雇用環境が悪化したことが影響しているのでは」と分析しています。

また、児童生徒の自殺者数が499人で過去最多となりました。3月の一斉休校を経た学校再開後の6月に急増、夏休み明けの9月にも増加が見られました。11月にも大きく増加し、就職や進路の相談時期と増加期間が重なっていることから、将来への不安などが関係している可能性があると考えられています。

今年も関係機関・団体と連携！

～女性に対する暴力をなくす運動キャンペーン～

毎年11月12～25日の2週間にわたって展開される内閣府の「女性に対する暴力をなくす運動週間」にあわせて、令和3年も11月12日(金)正午より約40分間にわたって、アウガビル1階正面玄関前で暴力根絶を訴えるキャンペーン活動を行いました。20人以上集まった関係機関・団体の皆さんとともに、感染対策をとりながらパンフレットやチラシ、ティッシュを道行く方々に手渡しました。雨風が冷たい日でしたが、連携の熱い力を感じられたひと時でした。(副理事長 篠崎有香)

【参加機関・団体】

青森市
青森警察署
青森県女性相談所
青森県男女共同参画センター
国際ソロプチミスト青森
有限会社 ビックジャパン カースーパー
青森市男女共同参画プラザ「カダール」
NPO 法人あおもり男女共同参画をすすめる会



今年度も

「ピンクリボンねぶた」
「パープル・オレンジWリボンねぶた」

を展示しました。



「ピンクリボンねぶた」

「パープル・オレンジ
Wリボンねぶた」



【制作】竹浪比呂央ねぶた研究所
【協力】青森菱友会

◆2022年度版◆

ノートダイアリー完成しました!!



2022

2022年度版は紫、文字は銀色です♪

☆今年度もすすめる会オリジナルノートダイアリー (B5) を作りました！
寄付金 200 円で1冊差し上げます。
☆男女共同参画の歴史・年表を裏表紙に掲載しています。
※ご希望の方は TEL : 090 (6680) 1375
すすめる会まで (平日 9 時～18 時)

ピンクリボンリーフレット改訂版が完成しました！

心とからだの健康を考える部会が中心となり、「ピンクリボン」リーフレットの改訂版を制作しました。会報とともに同封しましたので是非ご覧ください。
当法人ホームページ(<https://www.aomori-gender.net/>)にも掲載されています！



カースーパー

「正会員」 134名
「賛助・特別会員」 42名



特別会員

- ◆横浜国立大学大学院
都市イノベーション研究院
教授 江原 由美子 様
- ◆沼田法律事務所 弁護士 沼田 徹 様
- ◆青森中央短期大学 学長 久保 薫 様

賛助会員 (順不同)

- ・小豆畑 緑 様
- ・関 昭子 様
- ・中村 富子 様
- ・成田 有子 様
- ・牧野 徹 様
- ・青森中央学院大学 様
- ・青森中央短期大学 様
- ・ネットワークA・L 様
- ・パープルリボンまゆらAOMORI 松山 佳子 様
- ・青森オフセット印刷 株式会社 様
- ・青森ケーブルテレビ 株式会社 様
- ・青森ヒューマンシステム 株式会社 様
- ・青森三菱自動車販売 株式会社
代表取締役 佐々木 聡 様
- ・青森三菱電機機器販売 株式会社
代表取締役 林 均 様
- ・株式会社 エール・キャリアスタッフ
代表取締役 田中 正子 様
- ・株式会社 協 同 様
- ・株式会社 日専連ホールディングス
代表取締役 木村 哲夫 様
- ・株式会社 ファイブ・ワン 様
- ・株式会社 みちのく銀行 様
- ・長尾印刷 株式会社 様
- ・日乃出タクシー株式会社 様
- ・富国生命保険相互会社 青森支社 様
- ・不二印刷工業株式会社 様
- ・みちのくコカ・コーラボトリング 株式会社
青森営業部 様
- ・株式会社 青森銀行 様
- ・有限会社 ビックジャパンカースーパー 様
- ・青森県信用組合 駅前支店 様
- ・青 音 白鳥 るみ子 様
- ・有限会社 二階堂 代表取締役 二階 隆光 様
- ・株式会社 北都 代表取締役 工藤 信孝 様
- ・明治安田生命保険相互会社 青森支社
青森観光通営業所 様
- ・ワインパブ「タートヴァン」 野村 直伸 様
- ・岩男外科医院 様
- ・株式会社 青森毎日広告社
代表取締役社長 工藤 昭彦 様
- ・株式会社 佐藤建業 代表取締役 千葉 昇 様



CAR SUPER



『男女共同参画都市』青森宣言

私は私を大切に思うのと同じ重さで
あなたを大切に思う

性別を超え
世代を超え
時代を超え
人と協調し人を信頼できる
誇り高い人間でありたい

すべての人の自立と平等をめざして
青森はここに「男女共同参画都市」を宣言します

平成8年10月22日